

水道条例公布120年

# 神田川サミット2010

— 神田上水から東京水道への道のりと今後 —

東京に水道条例が公布され(明治23年2月)、水道局が設置されてから120年。以来、近代水道は大きく発展してきましたが、近ごろでは水道水の水質や味、水源ダムの建設などが問題になっています。そこで今回は神田川ウォーキングとあわせて、「東京の水道の歩みと今後の方向」について考えます。

**日時：平成22年10月23日(土)**

## 第1部：神田川下流部ウォーキング(13:30~15:00)

集合場所 柳橋北詰(受付開始13:00)  
コース 柳橋→浅草橋→万世橋→お茶の水→  
→東京都水道歴史館(約3km)  
◆参加費：500円(資料代)

## 第2部：東京都水道歴史館見学と講演会 (15:00~16:50)

見学解説 飯島清美氏(同館アテンドリーダー)  
講演会 講師：小泉智和氏  
(元東京都水道局理事)  
テーマ 「東京水道の歩みとこれから」  
◆参加費：500円(資料代・第1部参加者は無料)

## 第3部：交流懇親会(17:10~19:00)

各団体の活動報告・情報交換・懇親交流  
会場 ホテル機山館レストラン  
◆会費 3000円

### 主催 神田川ネットワーク

〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-15-6

和久井ビル2階

T/F 03-5377-1070

Eメール kandagawa\_net@yahoo.co.jp



キ — リ — ト — リ — 線

### ◆申込用紙 (FAXまたは郵送またはメールで)

お名前				所属
ご住所	〒			
電話・F				
ご参加	1部	2部	3部	(○印をお付けください)
『神田川再発見』(裏面参照)のご購入について(○印をお付けください)				
	購入済み	今回購入(申込み)する	購入の予定はない	